

2018年6月15日

パナソニックオープンゴルフチャンピオンシップ  
関係者の皆様

お世話になります。

パナソニックオープンでは、連盟杯の上位選手及び加盟学生に対しまして、大変お世話になりました。誠にありがとうございました。最終予選会に挑戦させていただいた学生、本戦に出場させていただいた学生らにつきましては、大変貴重な機会を与えていただきましたことを大変感謝をしておりました。また石川遼選手と当連盟白石選手のペアリングが、メディアの方々に取り上げていただいたことは、加盟学生に限らず、父兄や学校の仲間からも良い思い出になりました。

プロツアーに出場できるというのは、今後の関西学生ゴルフ連盟に加盟することに魅力を感じる点となると感じます。

実際、学生からも普段は消化試合になっている連盟杯も「プロの試合に出るために頑張ろう」というモチベーションで切磋琢磨していたように感じました。

関西学生ゴルフ連盟の来場者抽選会の実施をはじめ、ご尽力いただき感謝しても感謝しきれません。ありがとうございました。今回の事例が広まるようにしていきたいと考えておりますので、引き続きご支援の方をいただければ助かります。ただし、「関西ゴルフ連盟用ご視察券」での来場者が少なかったことは、来年度の課題として残したいと思います。事前の案内方法や、各大学への通達方法のやり方を見直すことで改善できればと思います。

来年度も大会が開催され、また私どもにお声がけをいただけます際は、来年の執行部にも引き継ぎをさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。

関西学生ゴルフ連盟  
委員長 玉田 憲一郎